

## 第3回 有田地域における大規模氾濫減災協議会

日 時：令和元年8月2日（金）10:30～11:50

場 所：湯浅保健所 2階 大会議室

### 【出席者】

上田防災安全課長（望月有田市長代理）、小川総務広報課長（上山湯浅町長代理）

中平課長（西岡広川町長代理）、中山有田川町長（※規約に掲載順）

気象庁 和歌山地方气象台 山田台長

和歌山県 有田振興局 吉富地域振興部長、木村建設部長

国土交通省近畿地方整備局河川部 林建設専門官（オブザーバー）

### 協議会開催にあたって

協議会の開催にあたって、木村建設部長が「大規模な氾濫が発生することを前提として、社会全体で常に洪水に備える「水防災意識社会」の再構築に向けて河川管理者・市町等が取り組む事項について取りまとめた」と挨拶し、特に、有田地域の減災にかかるソフト対策について意見交換が行われました。



### 議 事 概 要

事務局より、平成30年度の出水対応の状況や有田地域の減災に係る取組状況について説明。

続いて、各構成機関において取組事例について報告、意見交換を行いました。

今後は、策定した取組方針に基づき、各機関が連携して減災のための取組をさらに進めるとともに、実施状況を確認・共有し、必要に応じて取組内容の点検・改善を行うこととしました。

#### <主な意見等>

・大規模氾濫減災対策として、有田地域のハード対策についても情報共有をお願いしたい。

・県では、未公表の広川、山田川についても想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図の公表に向けて取り組んでおり、今後関係自治体と情報共有を図っていきたい。

